

2025年3月期 第1四半期
決算短信補足資料



**SERENDIP
HOLDINGS**

セレンディップ・ホールディングス株式会社
証券コード 7318

2024年8月7日

【2025年3月期 第1四半期】 連結業績サマリ

- 売上高・営業利益・経常利益は、第1四半期で**過去最高を更新**
- 経常利益は、受取配当金及びエネルギー等のコスト増に対応する販売価格の修正等で営業利益より増加
- 当期純利益は、法人税等調整額の正常化に伴い前年同期比では減益

売上高

4,804百万円

前年同期比 **+4.6%**
前年同期 4,592百万円

営業利益

144百万円

前年同期比 **+20.9%**
前年同期 119百万円

経常利益

198百万円

前年同期比 **+17.8%**
前年同期 168百万円

親会社株主に帰属する 当期純利益

105百万円

前年同期比 **-37.0%**
前年同期 167百万円

【2025年3月期 第1四半期】セグメント売上高およびセグメント利益の状況

- 当四半期よりレディーバード(モノづくり事業/企画開発型)の連結開始

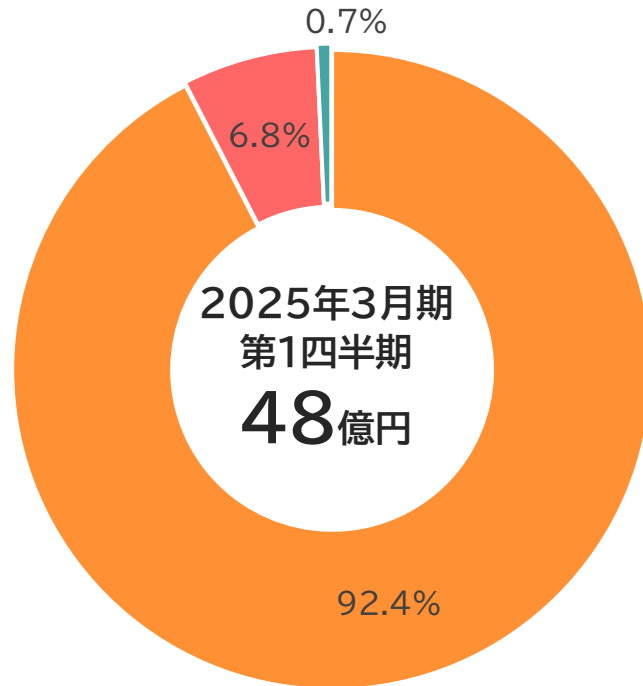
(単位:百万円)	売上高			営業利益		
	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	前年同期比	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	前年同期比
モノづくり事業	4,338	4,440	+2.4%	167	137	-17.7%
オートモーティブサプライヤー	3,568	3,587	+0.5%	170	78	-54.1%
佐藤工業	1,242	1,268	+2.1%	44	-4	-
三井屋工業	2,326	2,318	-0.3%	126	83	-34.1%
企画開発型モノづくり	769	852	+10.8%	-9	78	-
天竜精機	407	233	-42.8%	-7	-43	-
アパックス	362	474	+30.9%	-1	80	-
レディーバード	-	147	-	-	41	-
プロフェッショナル・ソリューション事業	333	461	+38.6%	-44	-8	-
セレンディップ・ホールディングス	198	284	+43.4%	-39	2	-
セレンディップ・テクノロジーズ	172	224	+30.2%	2	16	+700%
インベストメント事業	31	55	+74.5%	-3	14	-
セレンディップ・フィナンシャルサービス	31	55	+74.5%	-3	14	-

(注)個別業績については内部売上高又は振替高を含んでいるため、各個別業績の合計とセグメント別の数値は一致いたしません。

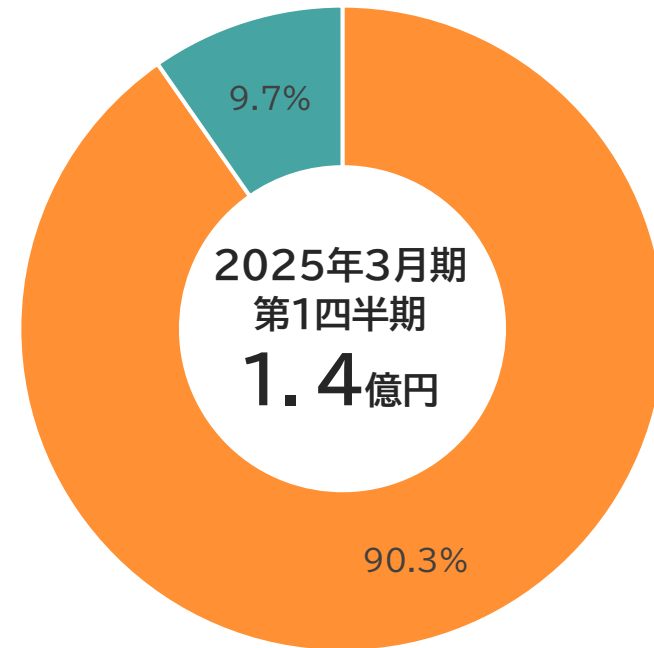
事業セグメント別 構成比

- 売上高および営業利益の約9割をモノづくり事業で計上
- 利益率の高いインバストメント事業が、営業利益の約1割を計上
- プロフェッショナルソリューション事業は、M&A関連費用を除けば黒字化

連結売上高



連結営業利益



モノづくり事業

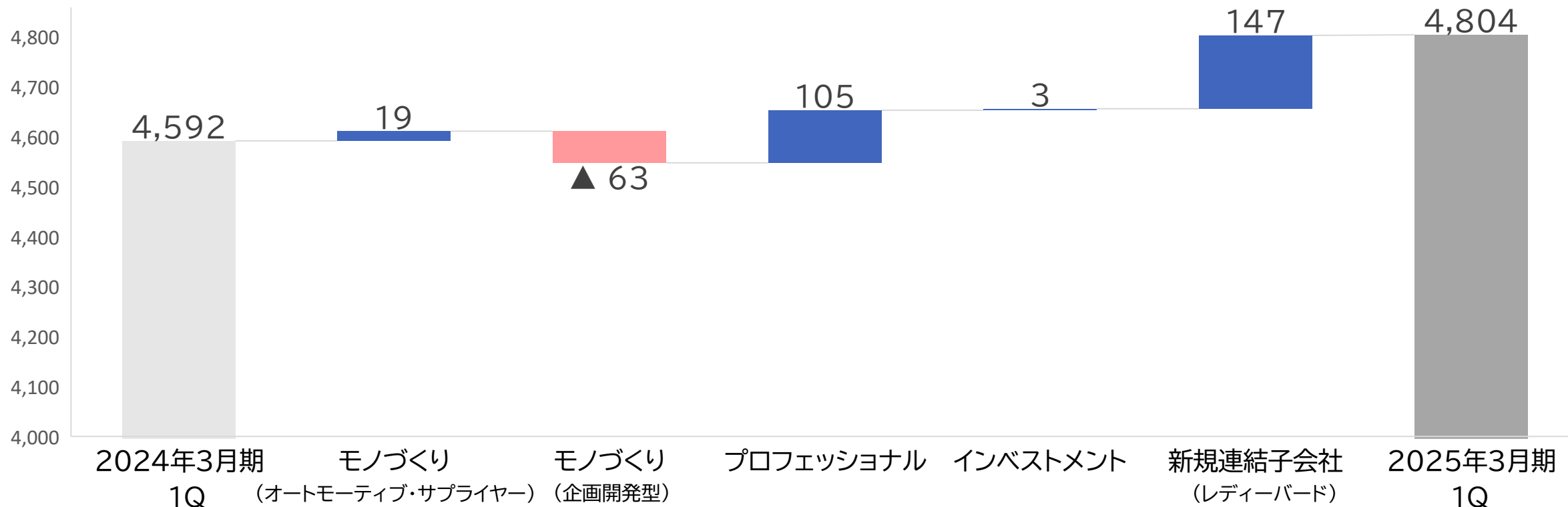
インバストメント事業

プロフェッショナル・ソリューション事業

連結売上高増減分析

- モノづくり事業（オートモーティブサプライヤー）：自動車メーカーの国内生産は引き続き高水準で推移
- モノづくり事業（企画開発型）：天竜精機において半導体メーカーの設備投資の変更や延期の影響
- プロフェッショナル・ソリューション事業：人員増強に伴う増収、及び引き続きITコンサルティングサービスへの旺盛な需要により増収
- 当四半期よりレディーバード(モノづくり事業/企画開発型)の連結開始

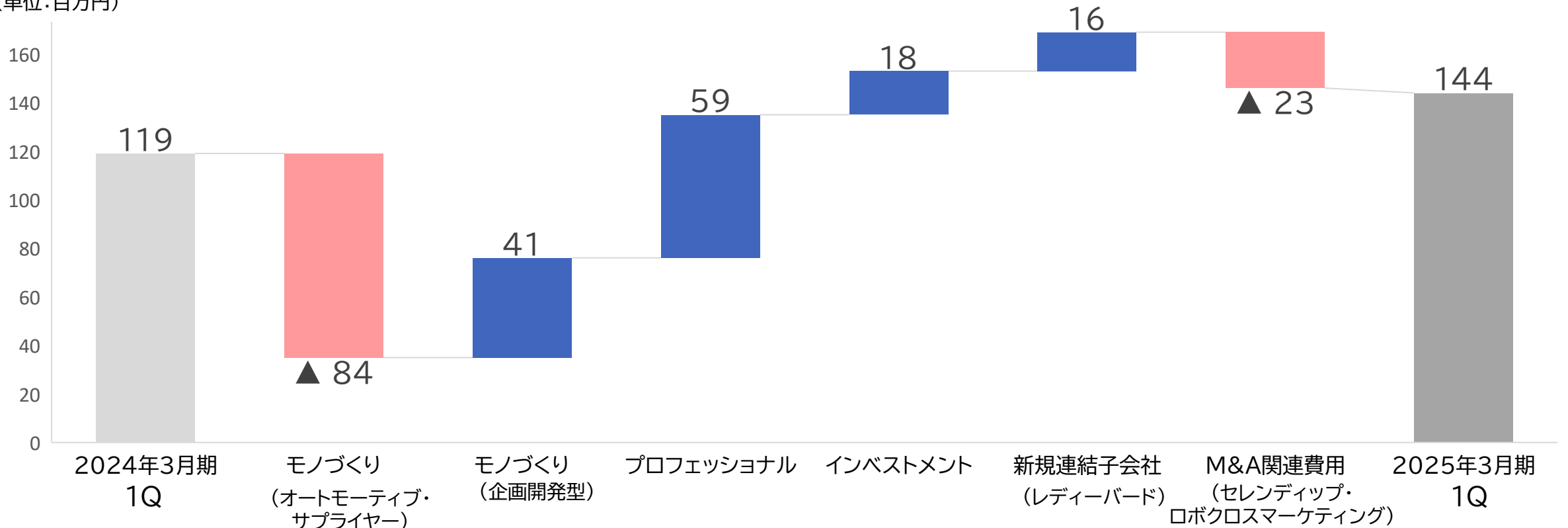
(単位:百万円)



連結営業利益増減分析

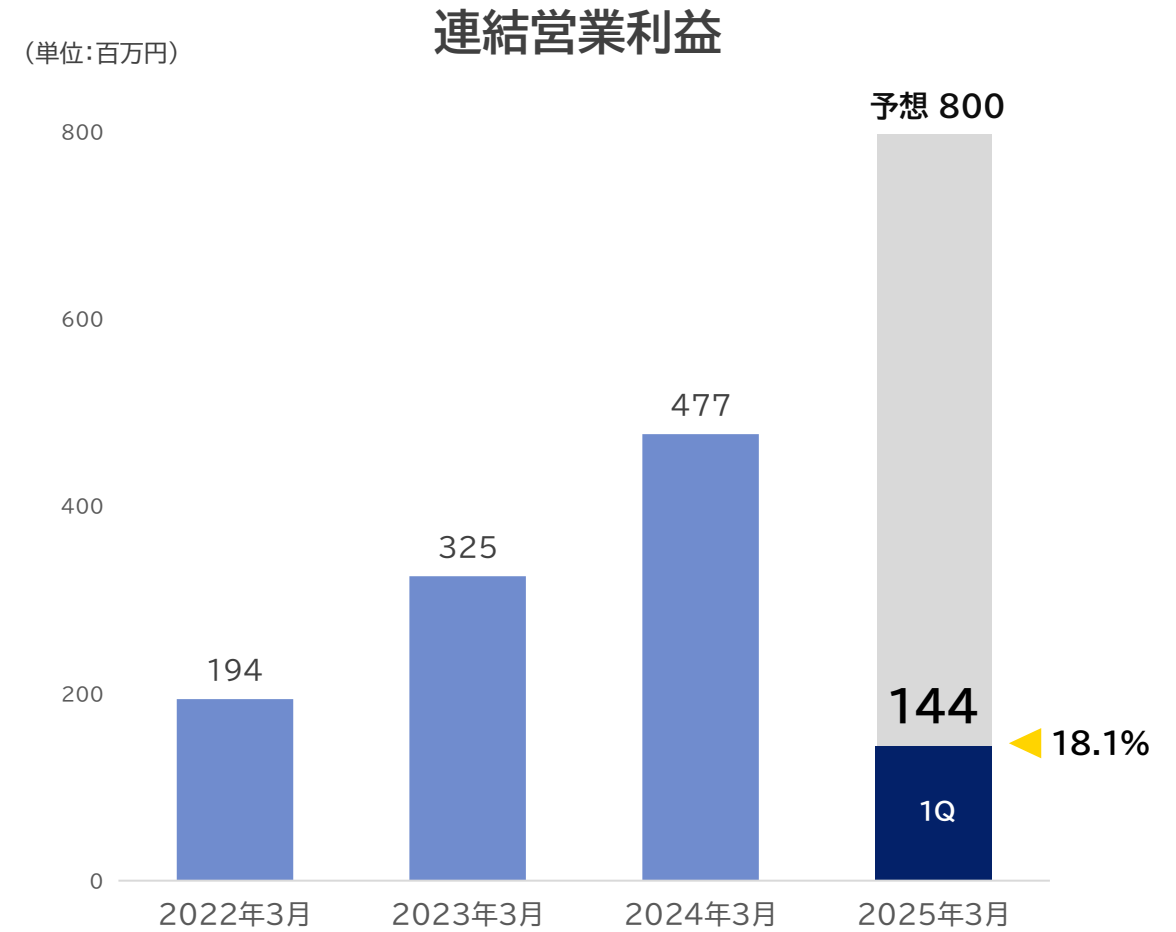
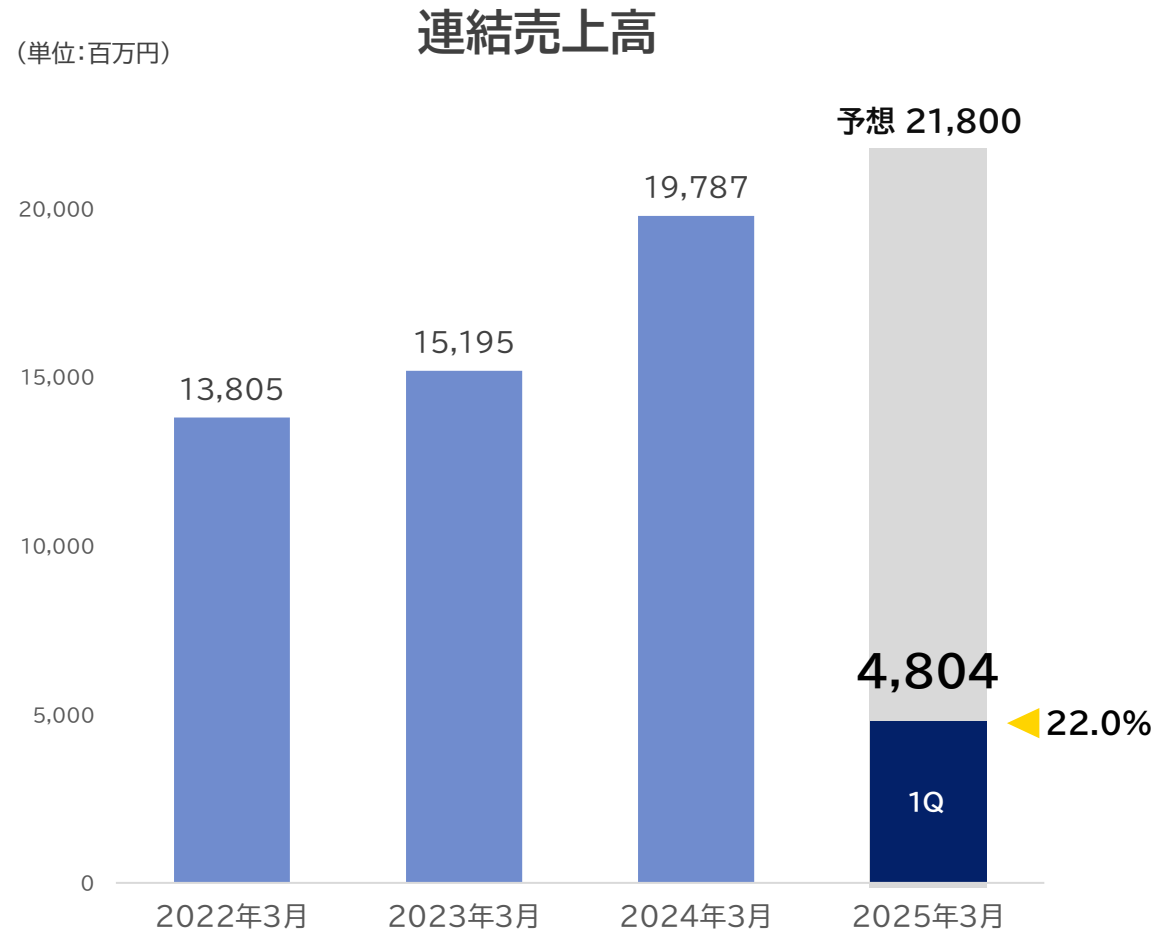
- モノづくり事業（オートモーティブサプライヤー）：三井屋工業においては人件費計上の平準化により1Qとしてはコスト増、佐藤工業において内製化による一時的なコスト増
- プロフェッショナル・ソリューション事業：増収に伴い大幅な増益
- 当四半期よりレディーバード(モノづくり事業/企画開発型)の連結開始
- セレンディップ・ロボクロスマーケティングのM&Aに関連する費用を当四半期に計上

(単位:百万円)



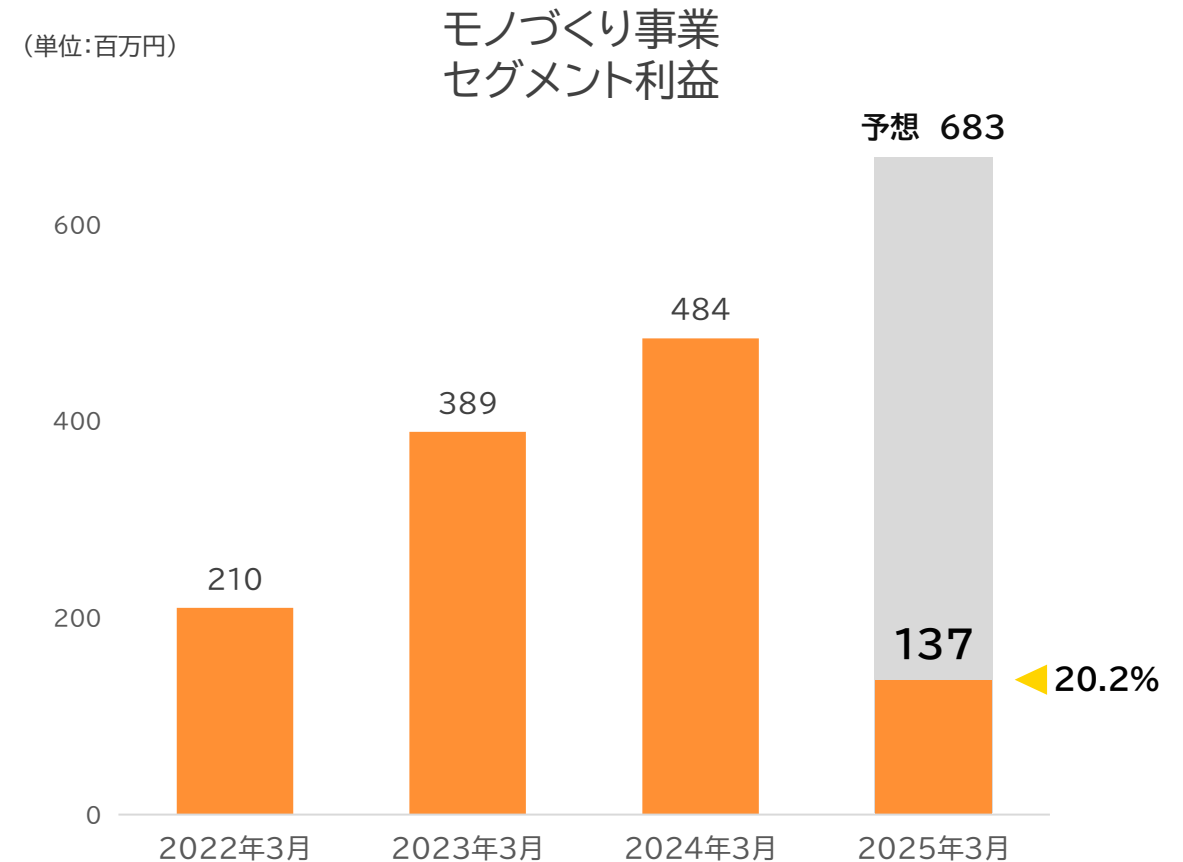
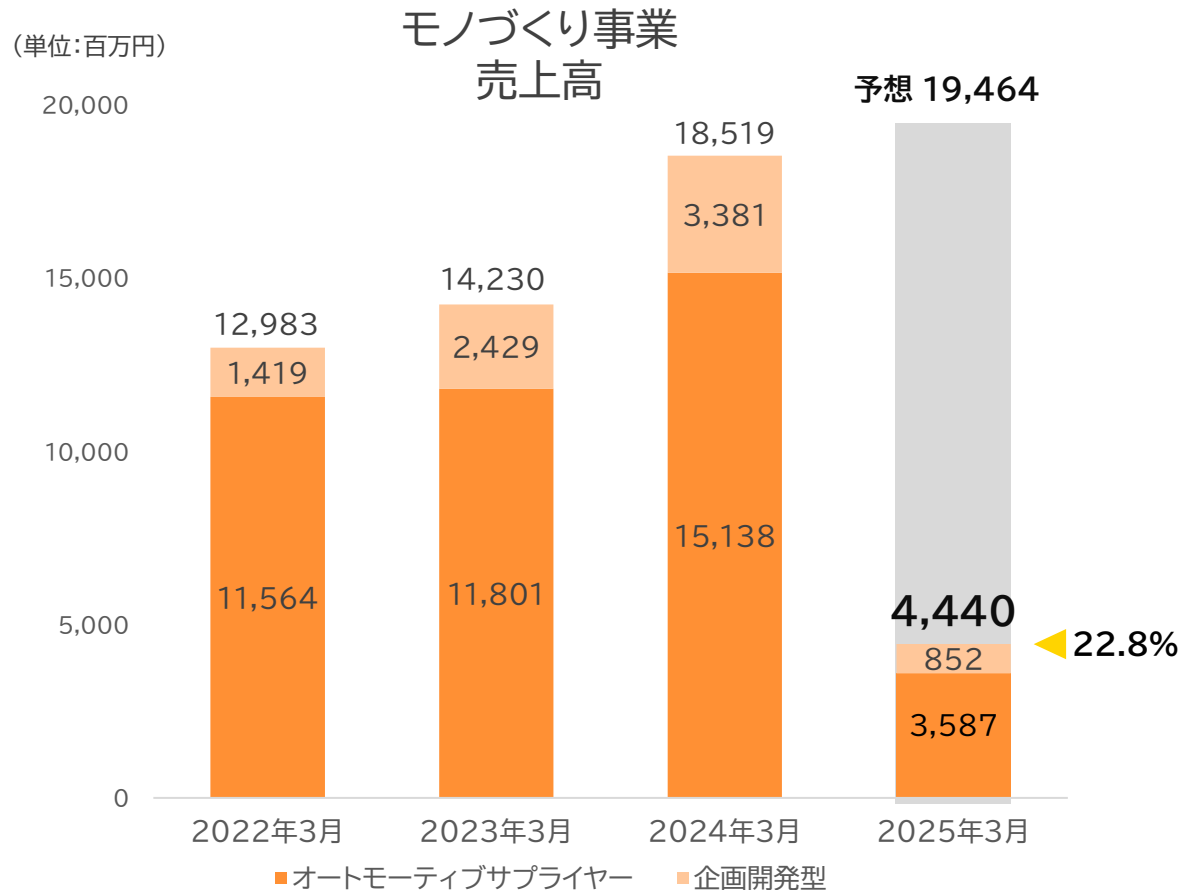
連結業績推移および進捗状況

- 売上高、営業利益ともに概ね予算通りの進捗
- 第2四半期以降、RX等のプロフェッショナル・ソリューション事業の伸長を見込む



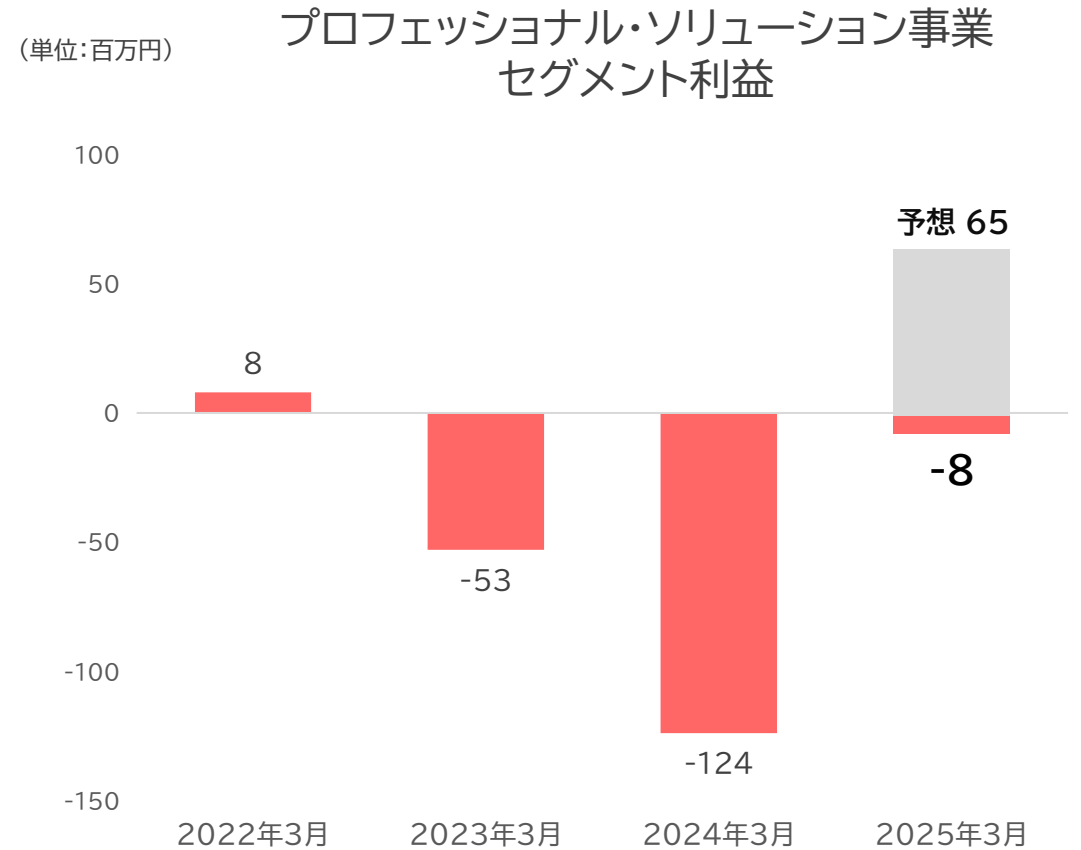
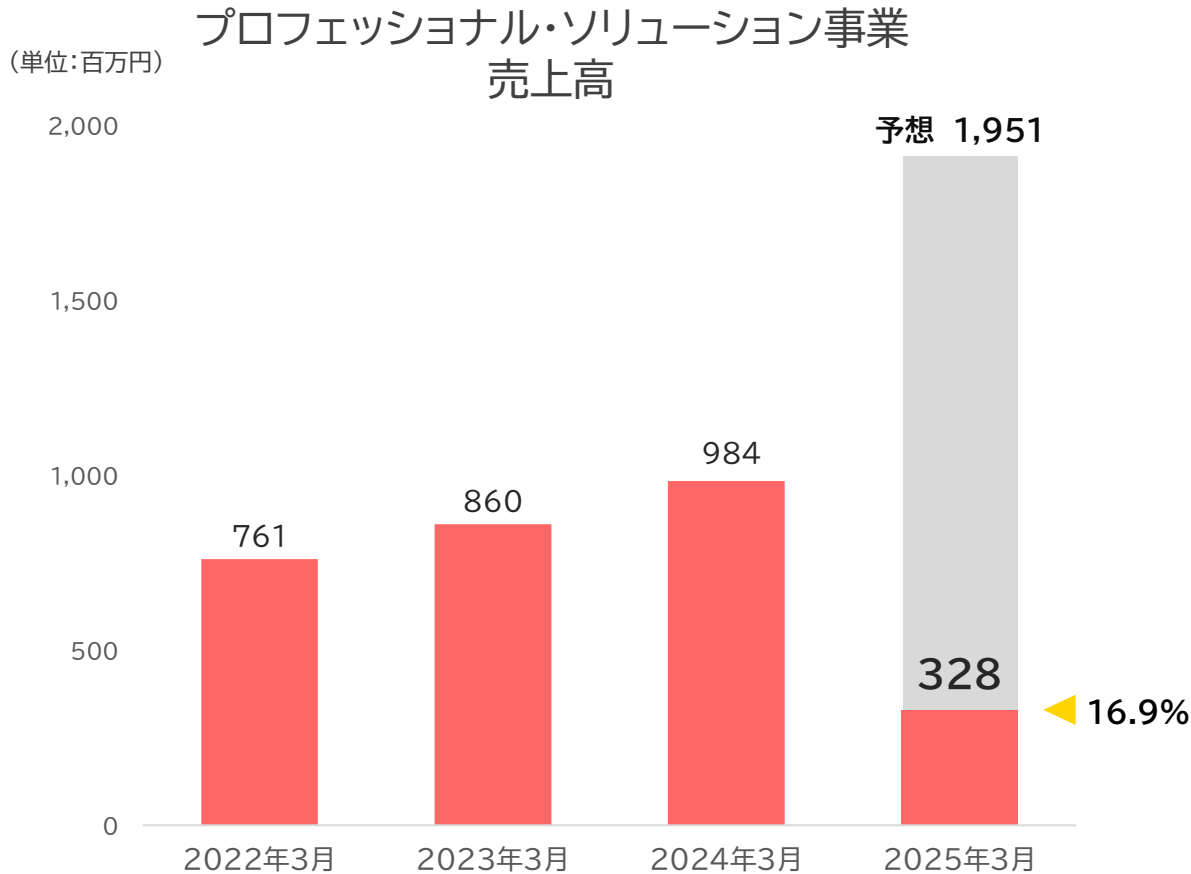
【モノづくり事業】業績推移と進捗状況

- オートモーティブサプライヤーでは、自動車メーカー国内生産は高水準で推移しているものの一部車種の生産・出荷停止の影響あり、及び佐藤工業での内製化による一時的なコスト増
- 天竜精機(企画開発型)では、半導体メーカーの設備投資の変更や延期の影響
- アペックス(企画開発型)では、新規顧客の開拓が進み予算を上振れて進捗。上記マイナス要因をカバー



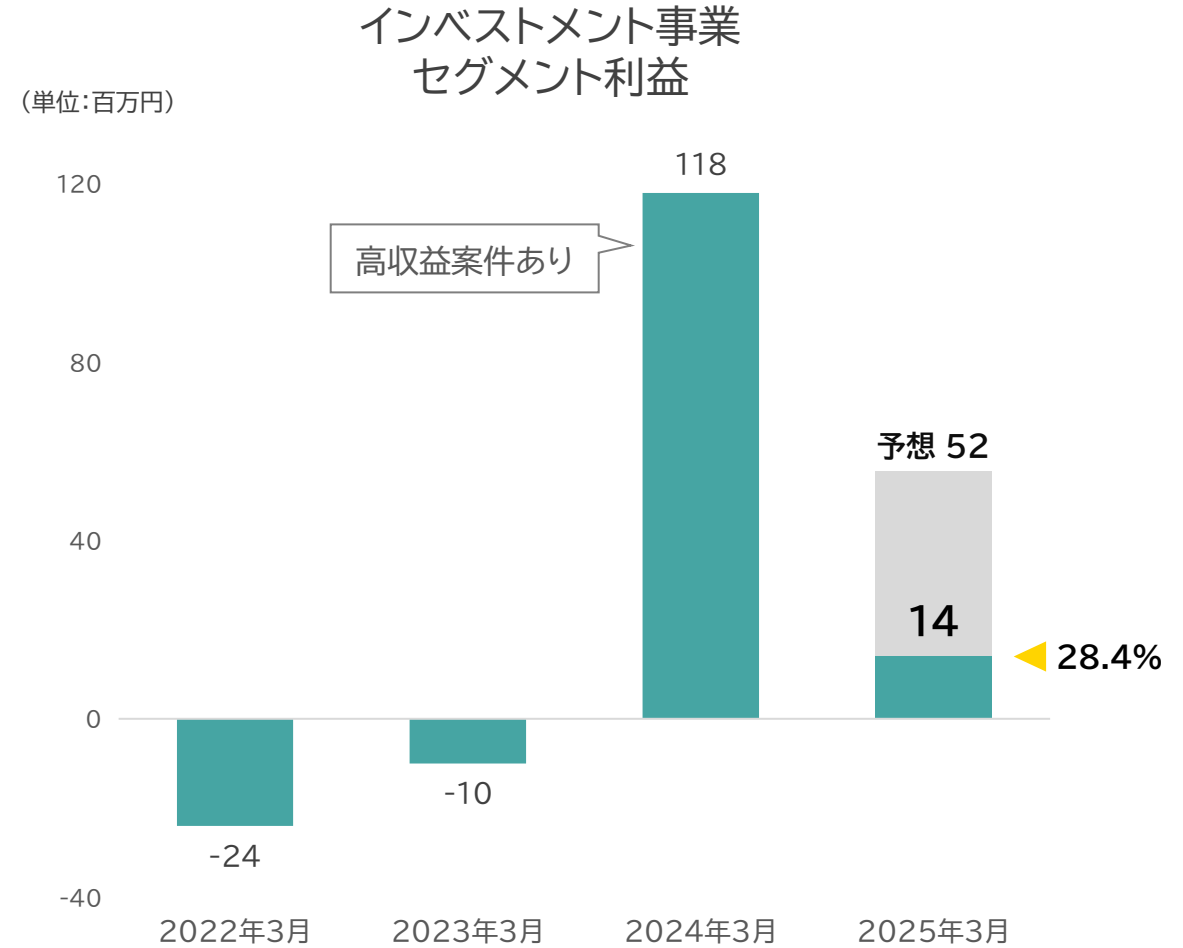
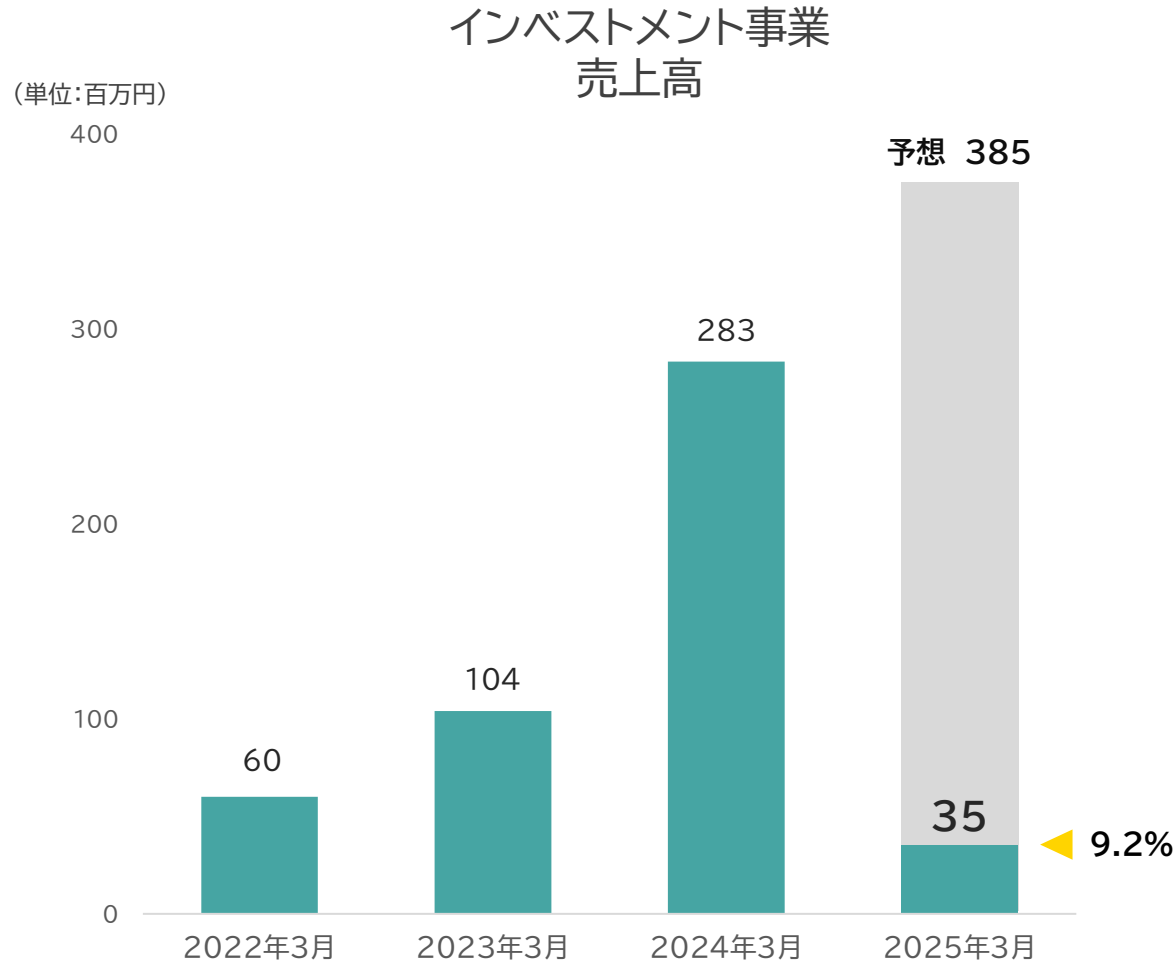
【プロフェッショナル・ソリューション事業】業績推移と進捗状況

- エンジニア派遣・受託開発(セレンディップ・テクノロジーズ)及び ITコンサルティングでは、人員増強及び旺盛な需要により計画どおり進捗中
- RX(ロボット・トランスフォーメーション)は、第2四半期以降に伸長を見込む
- セレンディップ・ロボクロスマーケティングのM&A関連費用(23百万円)を除くと、セグメント利益で黒字化を達成



【インベストメント事業】 業績推移と進捗状況

- 売上高:1Q売上は前年並み。FAパイプラインは順調に積み上がっている
- 利益:コスト抑制し、セグメント利益の進捗は28.4%と好調



連結貸借対照表サマリ

- 自己資本比率は0.6pt改善し31.0%

(単位:百万円)	2024年3月期末	2025年3月期1Q	増減額
総資産	20,271	19,226	-1,044
流動資産	9,198	8,532	-666
固定資産	11,073	10,694	-378
負債	14,112	13,248	-863
流動負債	7,590	6,901	-688
固定負債	6,522	6,347	-174
純資産	6,159	5,978	-181
自己資本比率	30.4%	31.0%	+0.6pt

オンライン決算説明会開催のお知らせ

日時:2024年8月28日(水) 18:00~19:00(質疑応答あり)

形式:オンライン(Zoomウェビナー)

応募方法:以下のURLもしくは二次元バーコードよりご予約ください

URL:https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_9lfkcIC7Q5CRQIYxhCjFYw



当社のミッション・ビジョン・バリュー

MISSION

私たちが果たすべき使命
日本の中堅・中小製造業を
世界に誇れる100年企業へ

VISION

私たちが実現したい未来
プロ経営者の輩出と、経営の近代化を通じて
日本のモノづくりに経営革新を

VALUES

私たちが大切にしている価値観
合理的思考と見える化を共通言語とし
意思と意欲ある個性を大切にします



**SERENDIP
HOLDINGS**

社名の由来となった「Serendipity (セレンディピティ)」とは、素敵な偶然に出会ったり、予想外のものを発見することを意味します。セレンディピティが世界にもたらす可能性を私たちは信じています。

会社概要



社名	セレンディップ・ホールディングス株式会社 SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd.
代表者	代表取締役社長兼CEO 竹内在
本社所在地	愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号 名古屋伊藤忠ビル
設立	2006年8月
資本金	1,132,267千円(2024年6月末現在)
株式公開市場	東京証券取引所 グロース市場 証券コード:7318
従業員数	単体 55名(2024年6月末現在) グループ全体 643名(2024年6月末現在)
決算月	3月

Contact Us



<https://www.serendip-c.com/>



愛知県名古屋市中区錦 1-5-11
名古屋伊藤忠ビル



information@serendip-c.com

Disclaimer

本資料に関する免責事項

本資料には、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものであり、一定の前提(仮定)の下になされています。これらの記述又は前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、又は将来実現しないという可能性があります。

また、本資料に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。